

2014(H26) 年 6 月 No.14

### 自主防災の基本

# 減災だより

被害をできるだけ小さくする情報

自助：自らの〔命・家族・資産〕は自ら守る  
近助：防災は〔近所の助け合い〕が大切  
共助：自主防災は〔B 自治会〕が自主防災隊

地域防災力強化に資する情報誌

発行：B 地区茅ヶ崎自治会 自主防災隊 (防災支援隊)

被害発生時

街区役員が、① 担当街区 で役割を果たすため、準備しておくもの  
② 自主防災隊 で役割を果たすため、準備しておくもの

街区役員は、被害が発生した時、自主防災隊となって働きます。このため自主防災隊における役割を分担しています。「自助」と「共助」、この連携した活動が「地域防災力」と言われる。茅ヶ崎市は 25 年度からこの「地域防災力の

強化」を目指しています。

この市の方針に対応していくため、街区役員は担当街区の被害状況の把握と B 茅ヶ崎の自主防災隊の役割を果たしていくことが必要です。手始めにこの準備をします。

被害発生時

街区役員が、① 担当街区 で役割を果たすため、準備しておくもの

役割

担当街区の被害状況調査

- ・堤 XX 街区 居住者数調査票 (様式 XXXX)
- ・堤 XX 街区 住居地図 (消化器、消火栓配置図)
- ・堤 XX 街区被害状況調査票兼報告書 (様式 XXXX)
- ・堤 XX 街区 自主防災隊の役割担当 XXXXX

被害発生時

街区役員が、② 自主防災隊 で役割を果たすため、準備しておくもの

役割

総合調整情報班

- ・B 街区 居住者数集計票 (様式 XXX)
- ・B 街区 消化器、消火栓配置図
- ・B 街区 被害状況集計票兼報告書 (様式 XXX)
- ・B 街区 自主防災隊の組織図
- ・小出地区 被害状況 (様式 XXX)
- ・避難者名簿作成・管理 (様式 XXX)
- ・在宅避難者名簿作成管理 (様式 XXX)
- ・災害時要援護者の情報、管理 (様式 XXX)
- ・防災資機材等物品の出納管理台帳 (様式 XXX)
- ・自主防災隊の会計経理台帳 (様式 XXX)
- ・行政／警察／消防の連絡状況 (様式 XXX)
- ・テレビ、ラジオなどの情報機器
- ・文具用品／停電の場合の照明器具など

役割

消火班

街頭消火器等の保管管理台帳など

役割

救出救護班

応急資機材等の保守管理台帳など

役割

避難誘導班

避難時装備リストなど

役割

給食給水班

救助物資配分台帳など

防災支援隊活動の指針となる資料

茅ヶ崎市の「自主防災組織活動の手引」  
～地域防災力の強化のために～  
(2013 年 12 月)

藤沢市の湘南大庭地区  
防災計画  
地震対策編 2013 年版

地震へのそなえ！  
産業技術総合研究所  
監修 加藤碩一

避難所  
運営マニュアル  
茅ヶ崎市／藤沢市

★ 本誌に関する 連絡・問い合わせ先 B 茅ヶ崎自治会 防災支援隊 ★

地震だ！ その時、どうするか？

地震発生

A、グラツときた、そのとき、まず何をすべきか？

(地震発生時の落ちついた行動が、あなたの命を守る)

「減災だより」No.13  
で詳細を示しました。

A1、先ず、身の安全を最優先に行動する

- シェークアウト  
①ドロップ  
②カバー  
③ホールドオン

地震停止直後

B、揺れがおさまった・・・その時どうしますか？

(地震直後の落ちついた行動が、あなたの命を守り、二次被害を防ぐ)

その時の  
備え

- B11、消火器
- B12、バケツ

- B21  
「地震の時、  
玄関を開ける！」  
などの張り紙を貼  
っておく

- B31  
飲料水は3日分を確保  
(最近では7日分と言  
われている)

- B32  
何かと必要な  
生活用水を確保

- B41  
ラジオ、TV、携帯、  
PC、無線機器等の情  
報機器の備え

その時のための  
行動指針

B1、すばやく火の始末

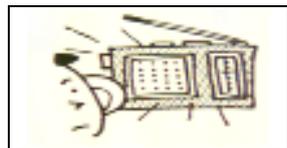
B2、脱出口を確保する



B3、水をためる



B4、状況を把握する



その時のための  
訓練 ○行動指針の説明

訓練：消火器の操作、バケツ消火

○火事が起きたら大変。火がでたら、あわてず、すばやく消火する。火元を確認

訓練：地震だ！ の反応が大切

○脱出口を確保します。玄関のドアや窓をあけておきます。逃げるのはまだその後

訓練：普段から浴槽に水を蓄える

○飲料水、消火用水、をなるべく多く用意する。浴槽、洗濯機などへの貯水、ポリ容器、水筒などすべて動員する。水道管が破裂してもある程度の水は出るはずです。

訓練：情報収集・伝達の訓練  
安否確認の訓練

○家や家具の被害状況を確認  
○家族の安否確認、近所の状況確認  
○行政、消防・警察・ラジオ、TV、Webからの地震情報を入手  
(デマ情報に注意！)

(参考資料) ★「なかなかできない地震への備え！」 監修 加藤碩一 発行制作 アドヴィク  
★「震災から自分と家族を守るために普段から備えておこう」 公明党 防災ブックレット ★「減災行動のススメ」 横浜市消防局 ★「災害から身を守る知恵袋」 九都市県合同防災訓練連絡部会 ★「震災対策ポケットマニュアル」 日経新聞出版社 ★「これ一冊でできるわが家の防災マニュアル」 国崎信江